

可能性は、国境を越えて

世界で学ぶ経験を届けます



【 出 願 受 付 】

令和8（2026）年2月16日（月）～3月31日（火）当日必着

渡航先：アメリカ・カリフォルニア州シリコンバレー

特定の分野に修学する学生への海外研修募集要項

一般財団法人サン佐藤財団



Overseas training

- 1 理事長挨拶
- 2 財団概要
- 3 募集要項
- 4 お問い合わせ

学びを社会の推進力へ

グローバル化と技術革新が加速する時代、社会の課題は国境を越えて複雑に絡み合っています。

だからこそ私は、若い世代が早い段階で世界の現場に触れ、異なる文化・価値観を尊重しながら対話と協働で道筋を描ける力を身につけることが、これからの日本と世界の発展に不可欠だと考えています。

未知の環境で挑戦し、失敗から学ぶ経験は、専門性を社会に活かす礎になります。「自ら問いを立て、行動する姿勢を育みたい。」サン佐藤財団は、太陽（Sun）のように世界に光を放ち、人と人、国と国を照らす存在となる人材を育てるために設立しました。

経済・環境・工学・宇宙工学・医学など社会の基盤を支える分野を学ぶ学生に対し、海外主要都市での研修プログラムを提供します。都市視察、企業訪問、大学交流、文化施設見学、ワークショップ等の体験を通じて、国際的視野と柔軟な思考力を養い、地球規模で課題を捉え、世界と共に未来を創造する意欲を育みます。また、経済的事情により海外研修の機会を得られない学生にも公平な参加機会を確保し、教育機会の均等と社会的包摂にも貢献します。

世界に羽ばたいた若者が国際経験を活かして再び日本に光をもたらす循環を生み出す——その志を実現するため、研修後も学びを共有し合うコミュニティを育て、得た気づきを研究・仕事・地域の現場へ還元できるつながりを広げていきます。

一般財団法人サン佐藤財団
理事長（代表理事）飯嶋 庸夫

2 財団概要

(1) 法人概要

法人名	一般財団法人サン佐藤財団
理事長	飯嶋 庸夫
設立年月日	令和7（2025）年12月26日
住所	〒100-6814 東京都千代田区大手町1丁目3番1号 JAビル14階
URL	https://www.sun-sato.or.jp

(2) 事業目的

当財団は、財団は国内の高等専門学校、大学（6年制学部課程を含む。）及び大学院（短期大学の学生を除く。）に在籍し、経済・環境・工学・宇宙工学・医学の分野に就学する学生に対し海外研修等の機会を提供し、国際的視野と多文化共生への理解を深め、将来の社会発展に寄与する人材を育成することを目的とします。

(3) 役員等名簿

理事長	飯嶋 庸夫	アイング株式会社 代表取締役会長
理事	新井 良亮	株式会社ルミネ 相談役
理事	加藤 友康	国立がん研究センター 中央病院 婦人腫瘍科 非常勤医師
評議員	橋本 晃和	アイング株式会社 代表取締役副社長
評議員	田端 実	順天堂大学 医学部 教授
評議員	飯田 泰之	明治大学 政治経済学部 教授
監事	金森 勝	税理士（金森勝税理士事務所） 元東京国税局 広報室長・総務課長・課税第二部次長等

3

募集要項

(1) . 応募資格

当財団の研修生となる者は国内の以下の特定の分野に修学する国内の高等専門学校、大学（6年制学部課程を含む。）及び大学院（短期大学の学生を除く。）に在籍し、次のいずれにも該当しなければなりません。

- ① 日本国籍を有し、心身ともに健康で、全日程（事前・事後オリエンテーション含む）に参加可能な者
- ② 国際交流・コミュニケーション意欲を有し、英語での基本的なコミュニケーションに支障がない者
- ③ パスポートを所持している、または研修開始までに取得可能な者
- ④ 財団が課す課題（研修報告書の提出等）を期日までに提出できる者
- ⑤ 令和8（2026）年4月1日の時点で年齢が18歳以上、30歳未満であること
- ⑥ 学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること）
 - ア. 在校生の場合、学校入学時から直近までの学業成績において、GPA（平均成績）が2.4以上
 - イ. 大学の1年生であり、在籍校の成績証明書の取得ができない場合は、高等学校等における評定平均が3.5以上
 - ウ. 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- ⑦ 研修実施日（事前・本研修・事後）に、修学している学校に在籍していること（休学は対象外）
- ⑧ 経済的理由により海外研修への参加が困難であり、家計支持者の収入状況等から支援の必要性が認められる者
- ⑨ 下記のいずれかの分野に関連する科目を履修できる学科に在籍していること
<主な科目>
経済学部系、経営学部／商学部系、法学部系、環境科学系、生命科学系、建築系、環境工学系
設備工学系、衛生工学系、宇宙工学系、医学部系

(2) . 研修費用負担

当財団は、研修生の経済的負担の軽減を図るため、研修に必要な費用のうち、当財団が定める範囲において費用を負担する。具体的な取扱いは、旅費交通費規程その他関係規程に基づき定めます。

- ① 当財団負担
 - ア. 航空券
 - イ. 宿泊費
 - ウ. 現地交通費
 - エ. 研修費
 - オ. 海外旅行保険
 - カ. 国内交通費その他当財団が必要と認める費用
- ② 研修生負担
 - ア. パスポート・ビザ等の取得費
 - イ. 研修時のテキスト代（日本円で3万円程度）
 - ウ. 個人的支出（飲食代、土産代、通信費及び事前健康診断等）その他個人の任意による費用

(3) . 応募期間

出願受付：令和8（2026）年2月16日（月）～3月31日（火）まで **当日必着**
一次選考：願書+論文審査（4月下旬） 二次選考：面接（5月中旬以降順次）
※二次選考の詳細は一次選考通過者のみにご案内いたします。
※原則オンラインで実施し、状況に応じて対面で行う場合があります。

(4) . 採用者数

採用予定人数は12～13名（予定）を上限とします。採用の結果は、志願者へお知らせ致します。但し、学校を経由して出願があった場合に限り、選考結果は学校にも通知致します。

【 出 願 受 付 】

令和8（2026）年2月16日（月）～3月31日（火）当日必着

3

募集要項

(5) . 応募方法

1. HPからの出願

STEP 1

・当財団HPの募集要項へ
(<https://sun-sato.or.jp/requirements/>)
家族状況届等の必要書式
をダウンロード

STEP 2

・応募フォームより
必要事項を入力し
「6. 応募書類」を
アップロード

STEP 3

・出願完了メールを受信出来たら
海外研修出願の受付は完了です。

2. 願書の提出による出願

STEP 1

・当財団HPの
募集要項へ
アクセスし願書を
ダウンロード

STEP 2

・願書 (Excel) に
記入のうえ
応募書類を準備

STEP 3

応募書類一式を下記の住所宛にご送付ください。
〒100-6814 東京都千代田区大手町1丁目
3番1号 JAビル14階
一般財団法人サン佐藤財団 事務局宛

※学校で取りまとめて出願される場合、出願方法は当財団HPの募集要項をご参照ください。

(6) . 応募書類

1. 願書(顔写真貼付)もしくは家族状況届
※様式は当財団HPよりダウンロードができます。
2. 学生証のコピー
3. 収入を証明できる書類(家計支持者の前年度分の源泉徴収票など)
4. 成績証明書(出願受付期間内に発行されたもの)
5. 下記の書類のうち該当するもの
 - ① 標準化GPA計算書(在校生)
 - ② 学習成績の状況計算書(1年生/高等学校の成績)
 - ③ 高等学校卒業程度認定試験合格証明書(1年生の場合)
6. テーマ論文
＜論文テーマ＞『あなたが思うイノベーションとは？』※AIを用いて作成可
(論文には、自身の経験や考えを交えて、具体的に記載する。400字以上、800字以内で記入。)
7. 一次選考通過者のみ面接を実施
※原則オンラインで実施し、状況に応じて対面で行う場合があります。
※一次選考通過者には選考結果通知書とともに、課題図書を送付いたします。二次選考までに課題図書の読了をお願いします。

(7) . 一次選考基準 (書類審査)

- 一次選考の選考基準は下記になります。
- ① 学業成績にて優秀な成績を収めているか
 - ② 願書に基づき志願した理由並びに品行等
 - ③ 家計及び世帯状況
 - ④ 論文
- ※選考内容の詳細はお答えできかねますのでご了承ください。

(8) . 結果通知

選考結果については、当財団事務局から文書にて通知します。応募書類は返却できません。なお、応募書類に記載されている個人情報は、個人情報保護に関する法律の趣旨に基づき、厳重に管理します。

募集要項

(9) . 事前オリエンテーションの実施

当財団は、研修実施に先立ち、オンライン等により事前オリエンテーションを実施し、研修の目的及び行程に加え、緊急時の連絡体制、保険、健康・安全管理等の事項を研修生に周知いたします。

(10) . 海外研修（本プログラム）

研修生は、当財団が定める原則年1回の海外研修プログラムに参加し、現地における研修、視察、交流その他の活動を行います。研修期間中は、当財団が指定する引率者又は関係者の指示に従うものといたします。

研修期間：令和8(2026)年8月23日(日)～8月30日(日)

渡航先：アメリカ・カリフォルニア州シリコンバレー

		シリコンバレー研修日程(案) スケジュール(6泊8日)	
		宿泊先:The Domain Hotel	
	日付	曜日	
			午前 午後
Day1	8/23	日	日本発/現地入国 滞在先チェックイン、オリエンテーション
Day2	8/24	月	レクチャー ・シリコンバレー巨大IT企業本社やスポット訪問(Apple ,Google ,Intelなど)
Day3	8/25	火	レクチャー 大学訪問・企業訪問
Day4	8/26	水	スタンフォード大学訪問 イノベーションチャレンジ
Day5	8/27	木	サンフランシスコ・ベイエリア・フィールドリサーチ
Day6	8/28	金	レクチャー・プレゼン準備 プレゼン発表
Day7	8/29	土	滞在先チェックアウト、現地出発
Day8	8/30	日	日本帰国

(11) . 事後オリエンテーション（成果報告会）

当財団は、研修終了後に事後オリエンテーション及び成果報告会を実施します。成果報告会は原則として対面により実施しますが、遠隔地居住、疾病その他やむを得ない事情がある場合は、オンライン参加その他の代替手段を認める。研修生は当財団が指定する方法により報告を行います。

(12) . 研修生の義務

研修終了後 1 か月以内に、研修終了報告書(指定書式)を提出してください。研修終了報告書の提出がない場合は、給付済みの研修費用の一部または全額の返還を求めることがあります。また、提出いただいた研修終了報告書の内容の一部については、個人が特定されない形で、当財団の活動報告等に掲載させていただく場合があります。

(13) . 研修参加の取消し又は中止

研修生が次のいずれかに該当した場合は、研修への参加を取消し、又は研修の継続を中止することがあります。

- ① 傷病その他の理由により、研修の参加または継続が困難であると認められるとき
- ② 研修期間中の素行が不良であり、研修の目的達成に支障があるとき
- ③ 在籍校を休学または退学したとき
- ④ 在籍校において懲戒処分を受けたとき
- ⑤ 願書その他提出書類の内容に虚偽があったとき
- ⑥ 財団が定める研修生としての義務（事前・事後オリエンテーションに参加等）を適切な理由なく履行しないとき
- ⑦ その他、出願資格に定める研修生としての資格を失ったとき

(14) . 研修生の進路

当財団の海外研修事業への応募および参加は、研修生の将来の進路や職業選択に対して一切の制約を課すものではありません。研修生は、研修で得た経験を自由に活かし、自らの意思に基づいて進路を選択することができます。

(15) . その他の注意点

研修生は、次の各号のいずれかに該当する場合には当財団に直ちに届出行っていただきます。

- ① 傷病その他の事故により、研修への参加または継続が困難となるおそれが生じたとき
- ② 在籍校において、休学・復学・退学その他の身分変更があったとき
- ③ 本人の住所、連絡先、または研修の実施に影響する重要な事項に変更があったとき



一般財団法人サン佐藤財団

4

お問い合わせ

一般財団法人サン佐藤財団 事務局

〒100-6814 東京都千代田区大手町1丁目3番1号 JAビル14階

URL : <https://www.sun-sato.or.jp>

※ご質問などはホームページ記載の「お問い合わせフォーム」よりお願いいたします。